

江津 更生保護

社明運動特集号

発 行 者

浜田地区保護司会

江 津 分 区



ごあいさつ

江津市長 山下 修

更生保護関係者の皆様におかれましては、平素より保護観察対象者の更生及び地域における犯罪予防活動など、格別のご尽力とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

近年、新聞やテレビでは、頻繁に凶悪な犯罪や事件、児童虐待などが報道され、特に青少年の犯罪は、深刻な社会問題となっており、これは社

会全体の絆や連携の弱体化が一因であると考えております。誰もが安心して暮らせる地域を実現するには、家庭、学校、地域が連携した社会全体での犯罪防止が必要となりますが、更生保護事業に携わる方々への期待も大きいと確信しております。

私も行政に携わる者も、このような社会情勢を十分認

識し、市民の期待に応えるために様々な活動を行っております。

毎年七月には皆様のご協力のもと「社会を明るくする運動」を実施し、行政と地域社会が連携して誰もが安心して暮らせる、犯罪や非行の無い町づくりを目指しております。こうした活動が、長年にわたって継続できるのも、この地域を自分たちで守り、明るい社会をつくろうとする保護司会や各分野の皆様、地域の力が大きく貢献しております。

近年急激な人口減少問題な

ど、多くの課題を抱えておりますが、地域に密着した活動と地域のニーズを大切にしながら今後も更生保護の発展に努めて参ります。終わりになりましたが、保護司会の皆様や関係の方々のご支援に深く感謝するとともに、明るい社会の実現に今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。ごあいさついたします。



社会を明るくする運動に寄せて

浜田地区保護司会 江津分区 分区長 盆子原 民生

更生保護とは、犯罪や非行をした人が社会の一員として生活しながら改善、更生できるような指導・援助することにも、犯罪や非行の再発を防止するための国の施策です。「更生」と言う言葉の意味は、漢字を合わせると「甦る」となることから解るように犯罪や非行をした人が立ち直り、普通の生活ができるよう、即

ち社会復帰することにあります。そして、更生保護の究極的目的は社会を保護し個人及び公共の福祉の増進を図ることだと思います。そのために、それに関わる行政・地域・私たち保護司が力を注ぐ事は言うまでもありません。地域住民の理解と協力、更なる支援がなくてはなりません。最近の

地域社会を眺めると、何か事件が起きるたびに地域自体の連帯性の欠陥が指摘され、この事が犯罪や非行を起す原因の一つと過剰報道されています。社会に戻ってきた人にとって支援の手を差し伸べることが大切なことであると共に、国の支援だけでなく、地域社会の受け入れなくしてその人たちの立ち直りは期待できません。

更生・保護に関して私たち保護司の役割は、国、行政、地域の皆様との間に立ち、十二分な配慮をしながら、政府の宣言にもあるように「犯罪に戻らない・戻さない」の再発防止に努めなければなりません。「社会を明るくする運動」により、関係諸団体、行政、地域の人々の力を集め、より大きな運動として、犯罪や非行を防止し立ち直りを支える地域のチカラの目標に向かって昨年度開所した浜田地区更生保護サポートセンターを活用しようではありませんか。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

故大源会長を偲んで

浜田地区保護司会
江津分区分事務局長

永妻 寿則

ーの見本であつたと思えます。その会長がまさか突然の病魔に襲われ、最期を迎

浜田地区保護司会会長で江津地区分区分長の要職にあり、持ち前の識見でリーダーシップを発揮されていた大源富夫氏は今年一月九日の早朝、突然の体調不良により意識不明となり、一時回復の兆しがあつたものの十一日、ご家族に見守られながらその生涯を終えられました。

私は、保護司会の事務局担当者として、会長とは大会や会議、研修会で遠くは九州から山口、広島など中国管内、県内も松江市から益田市まで、あのトヨタの高級車レクサスであちこちの出張には同乗させていだいておりました。その運転マナーは法規に従い、特にスピードは厳正に守り、気持ちにも余裕を持つて運転される、まさに模範ドライバ

えられたとは今でも信じられませんが、思い返せば、私事ではありますが大源会長から保護司の誘いを受けたのが平成二十年五月と記憶しております。私にとつて保護司の職務などにはほとんど知識がありませんでしたが、迷う間もなく仲間入りとなりました。そして、その年の十二月の臨時総会で事務局担当を命じられ、まだ年間事業など全く何の経験のない中に飛び込んでのスタートになりました。当初、上記のとおり全くの素人の事務局として会長に対して至らぬことも多々あり、いろいろご迷惑を掛け、厳しい時もあり私なりに迷つたこともありました。しかし、次第に事務局として体制も整え、会



長とも積極的に意思疎通を図りながら一体となつて事業に取り組みようになり保護司会の運営も軌道に乗り始めました。その間、会長はいつも大局的見地から全体の動きを見極め、こだわりと頑固さで押し通す持ち前の熱心さの反面、人の内面を深く思料され、またその立場に立つて理解され、何でも相談に乗つていただける優しい人柄でもありました。何と言つても保護司会にとつて、昨年の十二月十八日の「浜田地区更生保護サポートセンター」の開設に当たり、会長は自ら先頭に立つてその竣工に向けて全身全霊を掛け取り組んでこられたことは、傍にいた私が一番知っています。それは、財政が厳しい状況の中、会長には物心両面から事務所設備などの多大のご援助をいただき、また持ち前の器用さを生かし、細かな改装や電気工事、看板や表示板を自ら制



作し取り付けまでの作業を仕上げられました。開所前の一週間は二人で毎日のように浜田へ通いました。そして会長には念願の「浜田地区更生保護サポートセンター」の開所式を終え、まさにこれからと言う時に突然、人生の幕を閉じられました。会長には生前中は多くの役職に就かれ、そしてこれまで素晴らしい日々の中、多くの人を助け、そして支え精一杯生き抜かれました。貫き通された信念と行動。私たちが江津分区分保護司はそれを忘れることなく引き継いで行きます。最後になりますが、会議の後に二人で食事をして、カラオケで夜の更けるのも忘れて楽しんでこともあります。「サポートセンターの開所式が終わったので、二人で苦労さん会をやるう！」と言いなながら延び延びになり、結局かなわぬ約束になったことが心残りです。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



サポートセンター

平成26年度の江津分区の活動

ア ラ カ ル ト

平成26年度第64回「社会を明るくする運動」の活動の様子について概要を紹介いたします。

【1】江津市推進委員会の開催

●7月2日(火)15時～

地場産業振興センター3階大会議室
関係者70名の出席のもと、大源富夫江津分区長から田中増次江津市長へ谷垣禎一法務大臣からのメッセージを伝達し、第64回「社会を明るくする運動」がスタートしました。



【2】中学生を対象とした標語の募集

●募集期間 6月11日(火)～7月20日(金)

- ・1次審査……学校書面審査(各校15作品・計60作品)
- ・2次審査……市役所関係部課長による審査(教育長以下8名)
- ・最終審査……9月12日(金)
- ・審査結果……下記のとおり
- ・表彰式……10月10日(金)午後4時～ 市役所

平成26年度 標語入選作品

賞名	作品名	学校名	学年	氏名
最優秀賞	あいさつが 地域に笑顔の 輪を作る	江東中学校	2年	森 彰 太
優 秀 賞	変えるのは 日頃のあいさつ 優しい言葉	江津中学校	3年	大 旗 夏 菜
	あいさつと 優しい心で 咲く笑顔	青陵中学校	1年	小 西 啓 太
	「関係ない」 見て見ぬふりも いじめだよ	桜江中学校	2年	上 岡 楓
	気づいてよ その子の心の 叫び声	江東中学校	3年	小 松 由 奈
佳 作	ごめんなさい その一言で 仲直り	青陵中学校	3年	斉 藤 顕 成
	その言葉 君の心は 許してる?	桜江中学校	2年	湯 浅 誠 豊
	「大丈夫」 私を救う 君の声	青陵中学校	2年	盆 子 原 一 華
	暗闇に 光をともし 友の声	江津中学校	2年	行 吉 雄 真
	立ち直り 見守っていこう 暖かく	桜江中学校	3年	三 上 沙 依 子
	差し出す手 その温かさに 「ありがとう」	青陵中学校	2年	玉 野 ひ な
	つなごうよ みんなの手と手 心の手	青陵中学校	3年	桑 原 志 季
	だいじょぶ きっとひらける きみの道	江津中学校	1年	阿 部 真 弘
一人じゃない まわりをみれば みんないる	江東中学校	3年	桑 原 葉 月	

【3】作文コンテスト

- 江津、浜田の小学校（28校5年生以上）、中学校（13校）に応募依頼
 - 応募数 小学生 12編
中学生 24編
 - 江津・浜田地区から県審査会への推薦作品（5点ずつ）を決定
 - 審査結果（江津地区関係分）

[小学生の部]

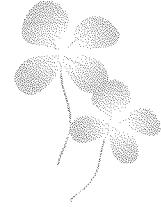
島根県更正保護女性連盟会長賞

・高角小学校6年 奥平菜々子 「心のつながり」

[中学生の部]

島根県BBS連盟会長賞

・青陵中学校2年 横山菜々美 「やさしきで包み込んで」



【4】幟旗掲出

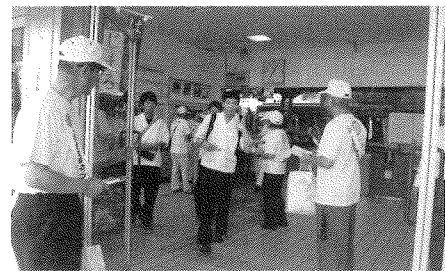
- 掲出期間 6月30日（日）～7月31日（水）
 - ・江津町 江津市役所 10本
 - ・和木町 9号線沿い 20本
 - ・桜江町 B&G体育館前 10本

【5】大型懸垂幕掲出

- 市役所庁舎
 - 平成25年度 標語最優秀作品
 - 「大丈夫 優しく見守る 地域の目」
 - 江津中学校3年 浅沼 遙

【6】列車通学生への非行防止の呼びかけ

- 実施日 7月2日（水）7時～8時40分
- 場 所 JR江津駅
- 協力機関
……江津警察署、江津更生保護女性会



【7】大型店舗街頭啓発活動（キャンペーン）実施

- 実施日 7月2日（水）16時30分～18時
- 場 所 ・グリーンモール ・キヌヤ二宮店 ・ジュンテンドー
- （協力機関……江津警察署、江津更生保護女性会）

【8】中学校登校訪問啓発キャンペーン

- 実施日 7月15日（火）7時15分～8時20分
 - ・江津中学校 234人 ・青陵中学校 262人
 - ・江東中学校 57人 ・桜江中学校 70人
 - ・合 計 623人
 - （全員にしおり、クリアファイル、ティッシュペーパーを渡し、啓発活動を実施した。）



【9】ミニ集会の開催

日	時	地 区	会 場	会 場	出席者
1	7月11日(金)	跡 市	跡 市 公 民 館	三 瀧 香 順	23名
2	7月18日(金)	波 積	波 積 光 善 寺	桑 原 英 寿	11名
3	7月28日(月)	南 部	桜 江 中 学 校	三 上 良 紀	23名
4	7月29日(火)	西 部	青 陵 中 学 校	三 瀧 香 順 村 上 博 行 門 屋 臣	37名
5	7月30日(水)	中 部	江 津 中 学 校	大 村 源 川 富 夫 豊 田 立 統 夫 神 山 哲 夫 牛 尾 絹 子	37名
6	7月30日(水)	桜 江	コミュニティセンター	村 川 立 美	23名
7	7月31日(木)	東 部	江 東 中 学 校	福 間 徹 雄	19名
8	8月28日(木)	江津本町	山 辺 会 館	豊 田 統 夫	9名
8会場					182名

平成26年度保護司連盟会長表彰(江津分区関係)

- 全国保護司連盟会長表彰 山根 英毅
- 中国地方更正保護委員会委員長表彰 三上 良紀
- 松江保護観察所長表彰 神山 哲夫 桑原 英寿

現在、江津市では次の19名が保護司として法務大臣から委託を受け、活動してまゐる。

山根 英毅(浅利町)	藤田 厚(桜江町)	永妻 寿則(二宮町)
三上 良紀(桜江町)	藤代 雅充(都野津町)	盆子原 民生(和本町)
村川 立美(江津町)	三瀧 香順(跡市町)	村上 博行(波子町)
神山 哲夫(嘉久志町)	和原 勝博(渡津町)	豊田 統夫(江津町)
千代延 尚子(桜江町)	桑原 英寿(都治町)	福間 徹雄(黒松町)
門 屋 臣(有福温泉町)	福富 孝男(松川町)	
盆子原 晴江(敬川町)	牛尾 絹子(嘉久志町)	

(定数:20名)
(委託順・生年月日順)

浜田地区保護司会江津分区役員名簿

任期:平成27年5月12日~平成29年3月31日

役 職 名	氏 名	備 考
分 区 長	盆 子 原 民 生	①新
副 分 区 長	藤 田 厚	
事 務 局 長	永 妻 寿 則	
会 計 員	村 上 博 行	①新
”	三 瀧 香 順	
”	村 川 立 美	①新
”	豊 田 統 夫	①新
監 事	和 原 勝 博	①新
”	神 山 哲 夫	①新